

令和6年2月1日(木)

## 節目があるから、竹は強い

節目がある植物として、「竹」があります。竹は、1日に1m以上伸びることもある成長の早い植物で、しかも竹の中は空洞です。ただ上へ上へと伸びていては、自分自身を支えきれなくなります。しかし、自分を支えるために「節目」があることでしなやかに強く丈夫です。激しい風雨や雪などにさらされても、しなやかに耐えられるのはこの「節目」があるからです。

人生においても、しっかりとした節目を経験している人は強いものです。私たちの生活における「節目」は、1年という長い節目もあれば、学期や毎月、そして毎日といった「節目」もあります。これらを単なる通過点としての「節目」でなく、竹のようなしっかりとした「節目」とすることで、私たちの人生を強くまっすぐにする必要があります。

今日から2月です。卒業式や終了式という大きな「節目」まで、あと1か月余りです。2月13日から3日間、学年末テストが行われます。12月20日に行われた「かごしま未来探究カップ」でグランプリを獲得した3年生「お天気隊」が出場する全国大会は2月25日に東京都中野区で行われます。部活動によっては、大会もあることでしょう。どの生徒も、これまでの自らの学校生活を振り返り、改善点を踏まえ今後の目標を修正することで、学校生活の「節目」とし、今後の2ヶ月足らずをより充実させていきましょう。例え失敗したとしても、失敗をそのままにせず、失敗を生かして、次に挑戦すればいいのです。節目を踏まえ、強くたくましく挑戦する喜入中の皆さんであることを期待しています。